

平成31年（令和元年）伊勢市観光客実態調査分析結果

【 調査の概要 】

《目的》

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度等など行動実態に関する調査（観光客実態調査）を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

《調査日》

	調査日
1期	平成31年3月30日（土） 平成31年4月13日（土）
2期	令和元年7月28日（土） 令和元年8月24日（土）
3期	令和元年10月20日（日）
4期	令和元年12月21日（土）

《調査方法》

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行った。

《調査地点》

- 外宮周辺（外宮前広場）
- 内宮周辺（おかげ横丁）
- 二見（二見浦公園駐車場）
- 河崎（伊勢河崎商人館周辺）

《調査対象》

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とし、市民を除外しない。（分析では市民を除外する。）
- ・外国人観光客を対象としない。

【 分析結果の見方 】

- ・構成比は、回答者数の合計を100.0%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成の合計は100.0%とならない場合がある。
- ・「市内宿泊」とは伊勢市内のみと伊勢市内・市外で宿泊した人の合計、「市外宿泊」とは伊勢市外のみで宿泊した人を指す。
- ・グラフ内の数値は、分析に必要なもの以外は省略している場合がある。

【 調査結果の概要 】

《観光入込客数及び観光消費額の算出方法》

◎観光入込客数（宿泊）の算出方法

■宿泊施設利用者延べ数（「平成 31 年／令和元年 伊勢市観光統計」より）

区分	宿泊者数
伊勢市（二見町を除く）宿泊者数	590,342 人
二見町宿泊者数	179,277 人
合計	769,619 人

■平均宿泊数（「平成 31 年（令和元年）伊勢市観光客実態調査」より）

区分	市内宿泊者数	平均宿泊数
伊勢市内宿泊客	343 人	1.25 泊

■観光入込客数（市内宿泊）

宿泊施設利用者延べ数 769,619 人 ÷ 平均宿泊数 1.25 泊

= 観光入込客数（市内宿泊）615,695 人

◎観光入込客数（日帰り）の算出方法

■観光地点立ち寄り延べ数（「平成 31 年／令和元年 伊勢市観光統計」より）

平成 31 年／令和元年の伊勢市内 22 観光地点の立ち寄り数（入込客数） 19,789,885 人

※伊勢市内 22 観光地点：外宮参道、月夜見宮、伊勢神宮 外宮、せんぐう館、猿田彦神社、月読宮、おかげ横丁・おはらい町、伊勢神宮 内宮、倭姫宮、神宮美術館、神宮徴古館・農業館、伊勢河崎商人館、松尾観音寺、二見浦海水浴場、賓日館、二見興玉神社/夫婦岩、伊勢夫婦岩ふれあい水族館 伊勢シーパラダイス、伊勢夫婦岩めもと横丁、民話の駅 蘇民、伊勢忍者キングダム、金剛證寺、郷の恵・風輪

■観光地点平均立ち寄り箇所数

伊勢市内 22 観光地点に対する日帰り客及び宿泊客の平均立ち寄り箇所数

区分	対象者	平均立ち寄り箇所数
市内宿泊	343 人	3.99 箇所
日帰り	1,311 人	2.89 箇所

■観光客入込客数（日帰り）

{観光地点立ち寄り延べ数 19,789,885 人 - (観光入込客数（市内宿泊）615,695 人

×宿泊客（伊勢市内）観光地点平均立ち寄り箇所数 3.99 箇所）}

÷日帰り客観光地点平均立ち寄り箇所数 2.89 箇所 = 観光入込客数（日帰り）5,997,668 人

◎観光消費額の算出方法

■市内平均消費額

区分		宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他	交通費	バック代金	総額
市内宿泊	消費額	12,069 円	4,506 円	7,092 円	261 円	534 円	1,600 円	831 円	26,893 円
日帰り	消費額	—	2,374 円	3,177 円	103 円	224 円	1,065 円	704 円	7,647 円

※バック代金（市内分）はバック代金（市外分含む）の20%

■観光消費額の算出

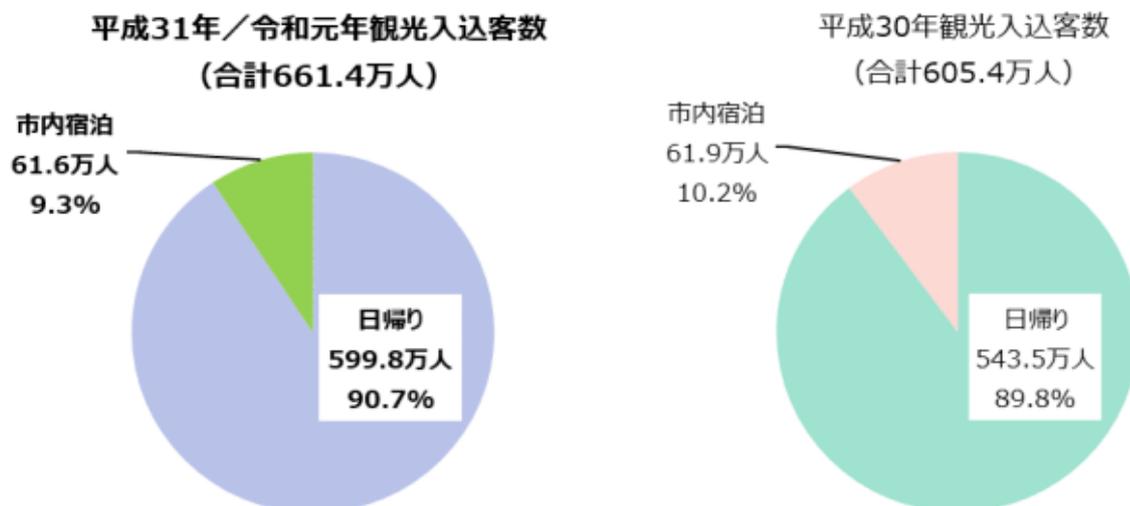
観光客入込客数に平均消費額を乗じて観光消費額を算出

区分	観光入込客数	平均消費額	観光消費額
市内宿泊	615,695 人	26,893 円	165.6 億円
日帰り	5,997,668 人	7,647 円	458.6 億円
合計	6,613,363 人	-	624.2 億円

1. 観光入込客数（推計）

・平成31年／令和元年の観光入込客数は661.4万人（対前年比109.3%）

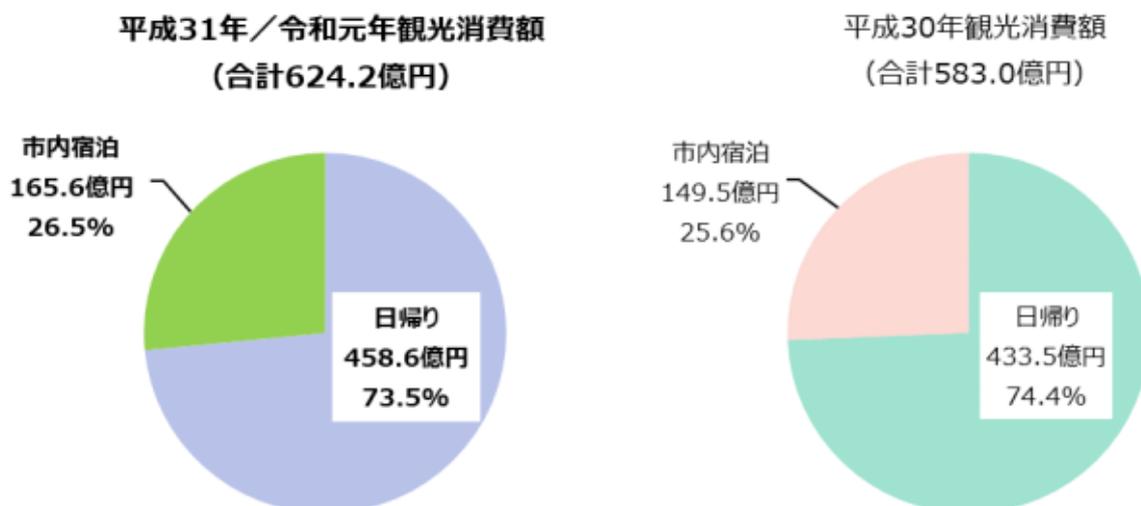
「日帰り」が前年よりも56.3万人増加したが、「市内宿泊」は0.3万人減少した。



2. 観光消費額（推計）

・平成31年／令和元年の観光消費額は624.2億円（対前年比107.1%）

「日帰り」が前年よりも25.1億円、「市内宿泊」が前年よりも16.1億円、それぞれ増加した。

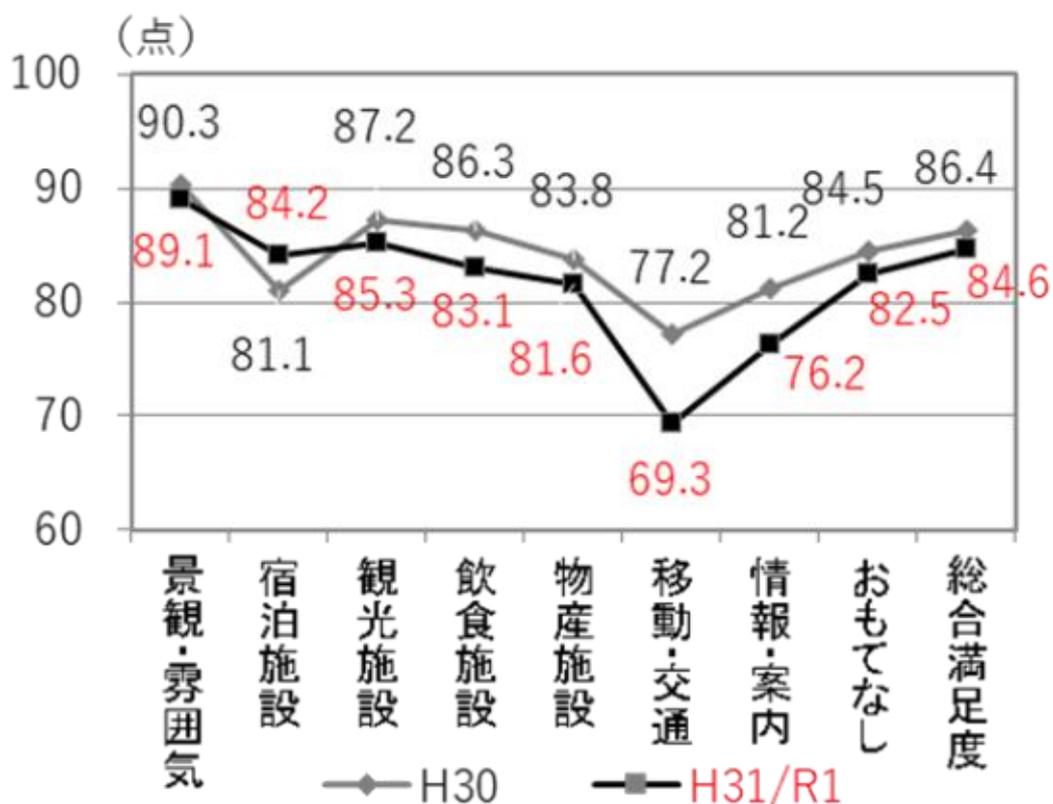


3. 観光客満足度

・満足度は「宿泊施設」のみ平成 30 年を上回っている

伊勢市観光の満足度は、「景観・雰囲気」が最も高く 89.1 点、「移動・交通」が最も低く 69.3 点。「移動・交通」への不満の理由としては、「駐車場が遠い／混んでいる／少ない」、「バスの本数が少ない／混んでいる」、「交通の便が悪い」などが挙げられている。

平成 30 年と比べると、「宿泊施設」以外の全ての項目で満足度が低くなった。



4. 観光客の属性

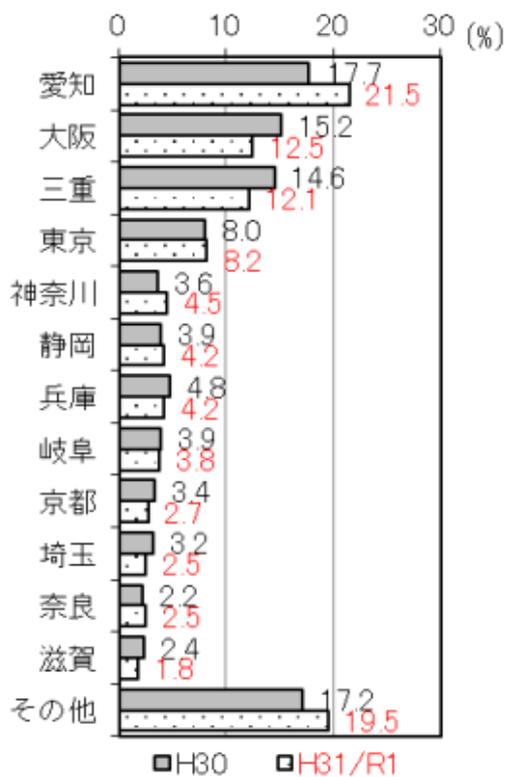
- ・居住地は「愛知」、「大阪」、「三重」の順で多く、「北陸・中部」と「近畿」で7割
- ・20歳代以下の観光客が増加している
- ・友人やカップルでの来訪が増加している

①居住地

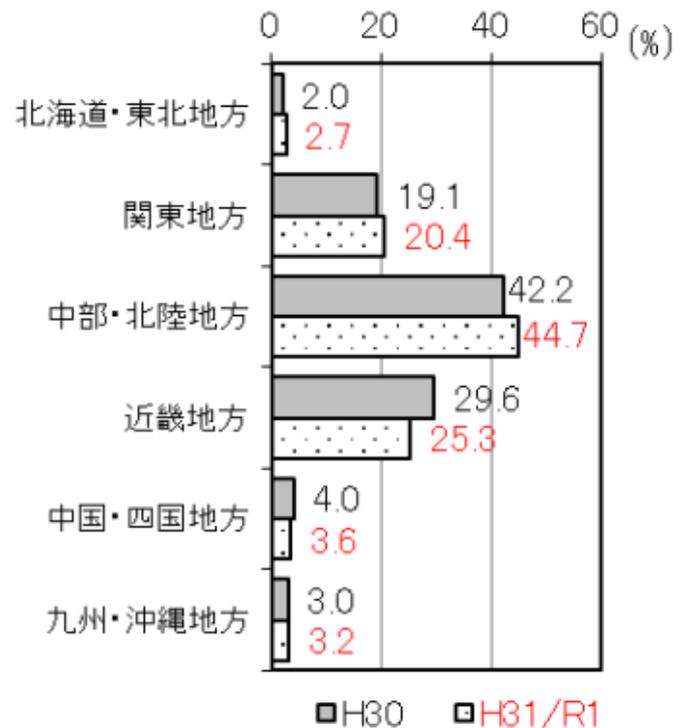
都道府県別では「愛知県」が最も多く21.5%、次いで「大阪府」が12.5%、「三重県」が12.1%の順。

地方別では、「北陸・中部地方」が最も多く44.7%、次いで「近畿地方」が25.3%、「関東地方」が20.4%。

■居住地（都道府県別）



■居住地（地方別）



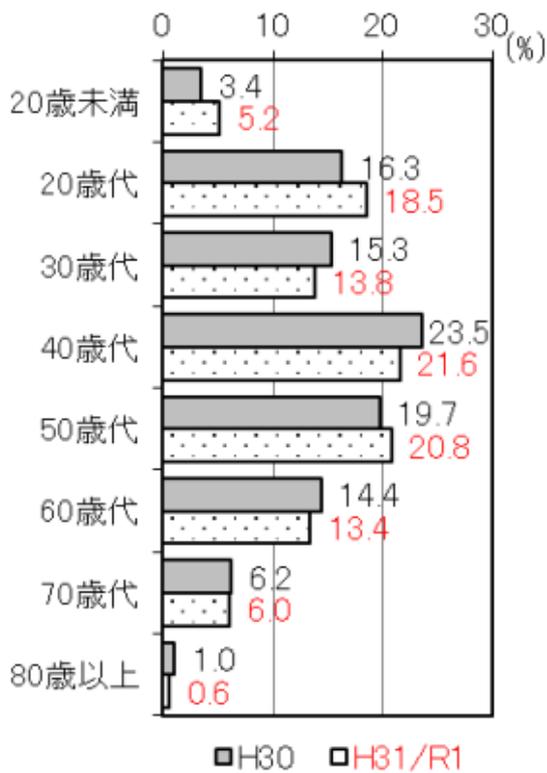
②年齢

「40 歳代」が最も多く 21.6%、次いで「50 歳代」が 20.8%、「20 歳代」が 18.5%と続いている。
平成 30 年と比べると、「20 歳代」が 2.2 ポイント増加。

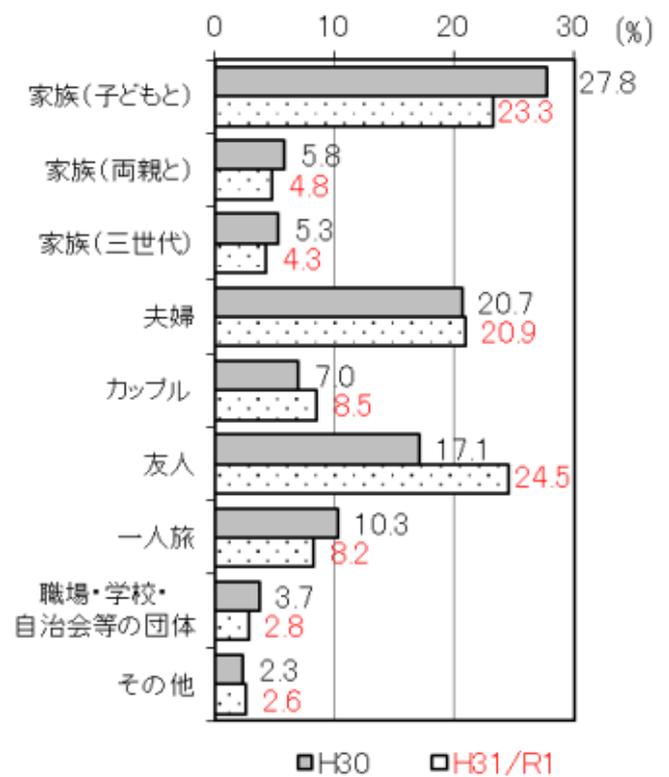
③同行者の種類

「友人」が最も多く 24.5%、次いで「家族（子ども）」が 23.3%、「夫婦」が 20.9%と続いている。
平成 30 年と比べると、「家族（子ども）」が 4.5 ポイント減少し、「友人」が 7.4 ポイント、「カップル」が 1.5 ポイント増加している。

■年齢



■同行者の種類

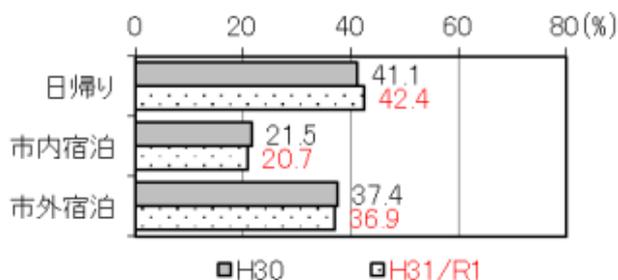


5. 旅行行程

・民宿、ゲストハウスの宿泊が増加

① 宿泊/日帰り

平成 30 年と比べると、「日帰り」が 1.3 ポイント増加し、「市内宿泊」が 0.8 ポイント減少している。



② 宿泊施設

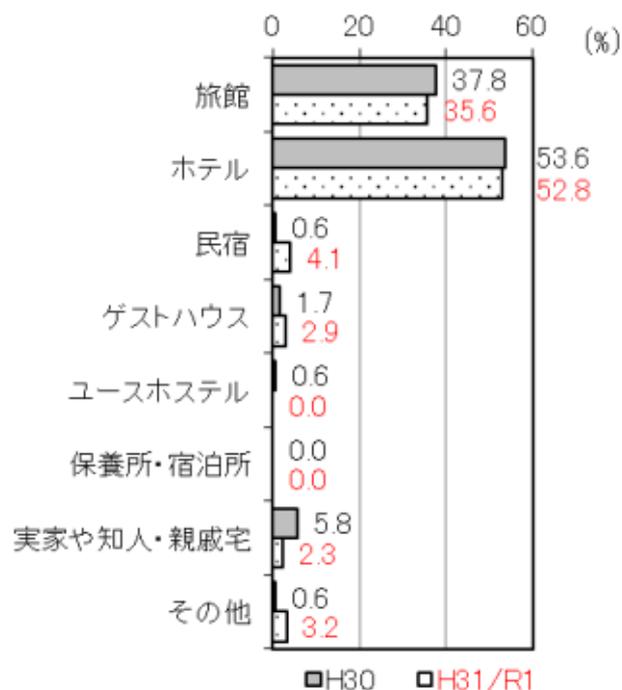
伊勢市内で宿泊する人の宿泊施設の種類は多い順に、「ホテル」が最も多く 52.8%、次いで「旅館」が 35.6%、「民宿」が 4.1%。

③ 利用した交通機関

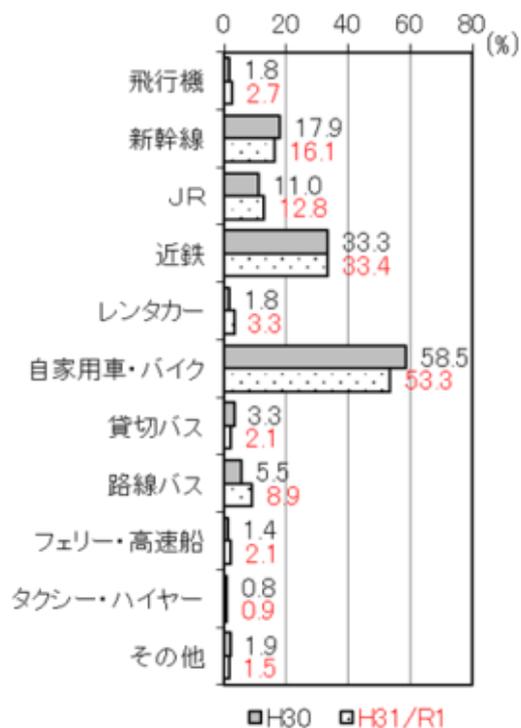
平成 30 年と同様、自家用車・バイクの利用が多い傾向にある。

平成 30 年と比べると、「自家用車・バイク」が 5.2 ポイント減少し、「路線バス」が 3.4 ポイント増加した。

■ 宿泊施設



■ 利用した交通機関



6. 伊勢市を選んだ理由

- ・4回以上訪れているリピーターが減少し、初めてと2回目の来訪が増加
- ・伊勢市を選んだきっかけについて、「以前来て良かった」が減少
- ・旅行目的について「参拝」、「温泉・お風呂を楽しむ」が増加

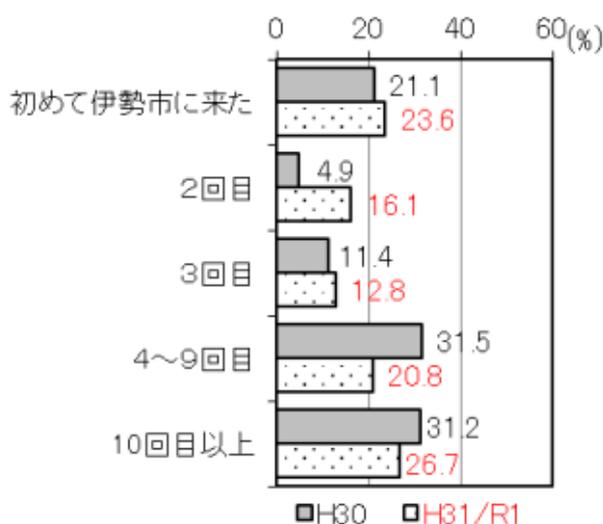
①訪問回数

「10回目以上」が最も多く26.7%、次いで「初めて伊勢に来た」が23.6%、「4～9回目」が20.8%。
4回以上訪れているリピーターは47.5%、うち10回以上訪れているヘビーリピーターは26.7%。

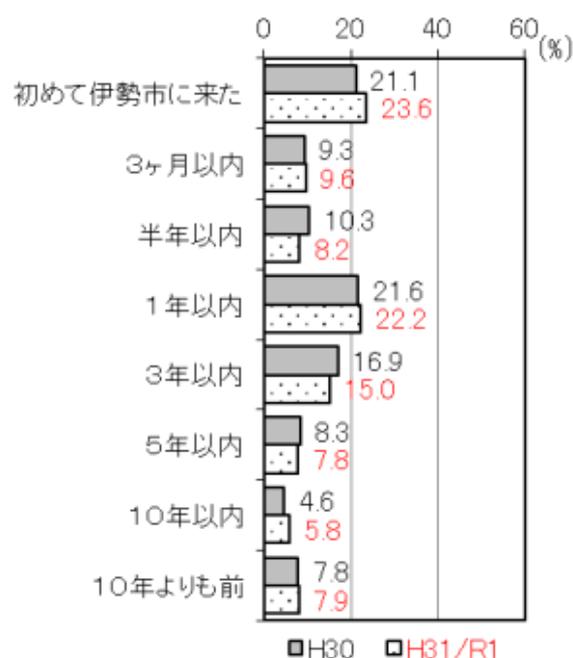
②前回の訪問時期

「初めて伊勢市に来た」が最も多く23.6%、次いで「（半年を越え）1年以内」が22.2%となっている。
1年以内に来訪する観光客は4割となっている。

■ 訪問回数



■ 前回の訪問時期



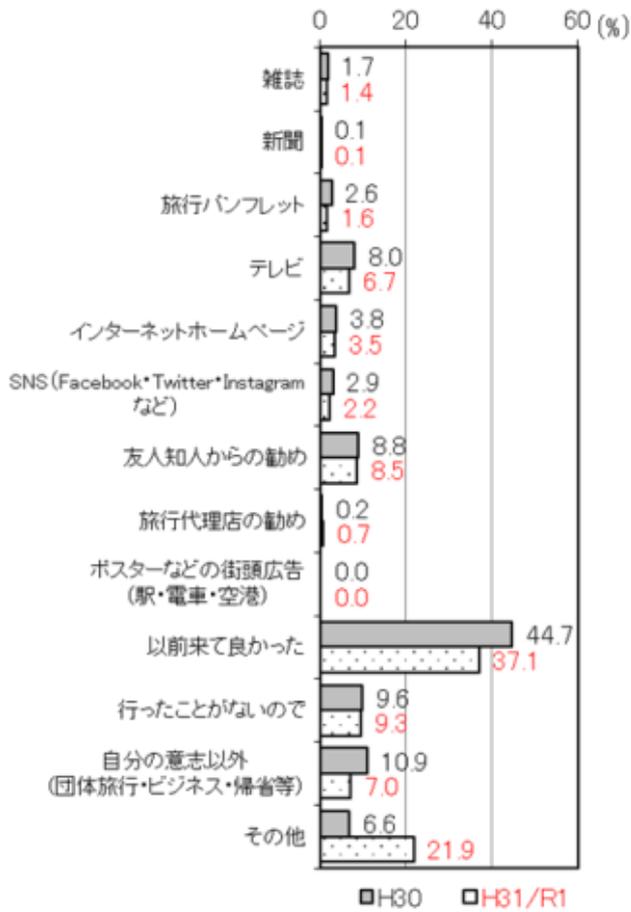
③伊勢市を選んだきっかけ

「以前来て良かった」は平成 30 年よりも 7.6 ポイント減少したが、依然として最も多く 37.1%。
平成 30 年よりも「その他」が 15.3 ポイント増加し、「ライブ・コンサート」が多くを占めている。

④旅行目的

「参拝」が最も多く 79.1%で約 8 割、「おいしいものを食べる」が 47.7%で約 5 割。
「自然や風景を見てまわる」と「街並みや賑わいを楽しむ」は、平成 30 年よりも 5 ポイント前後減少している。

■ 伊勢市を選んだきっかけ



■ 旅行目的



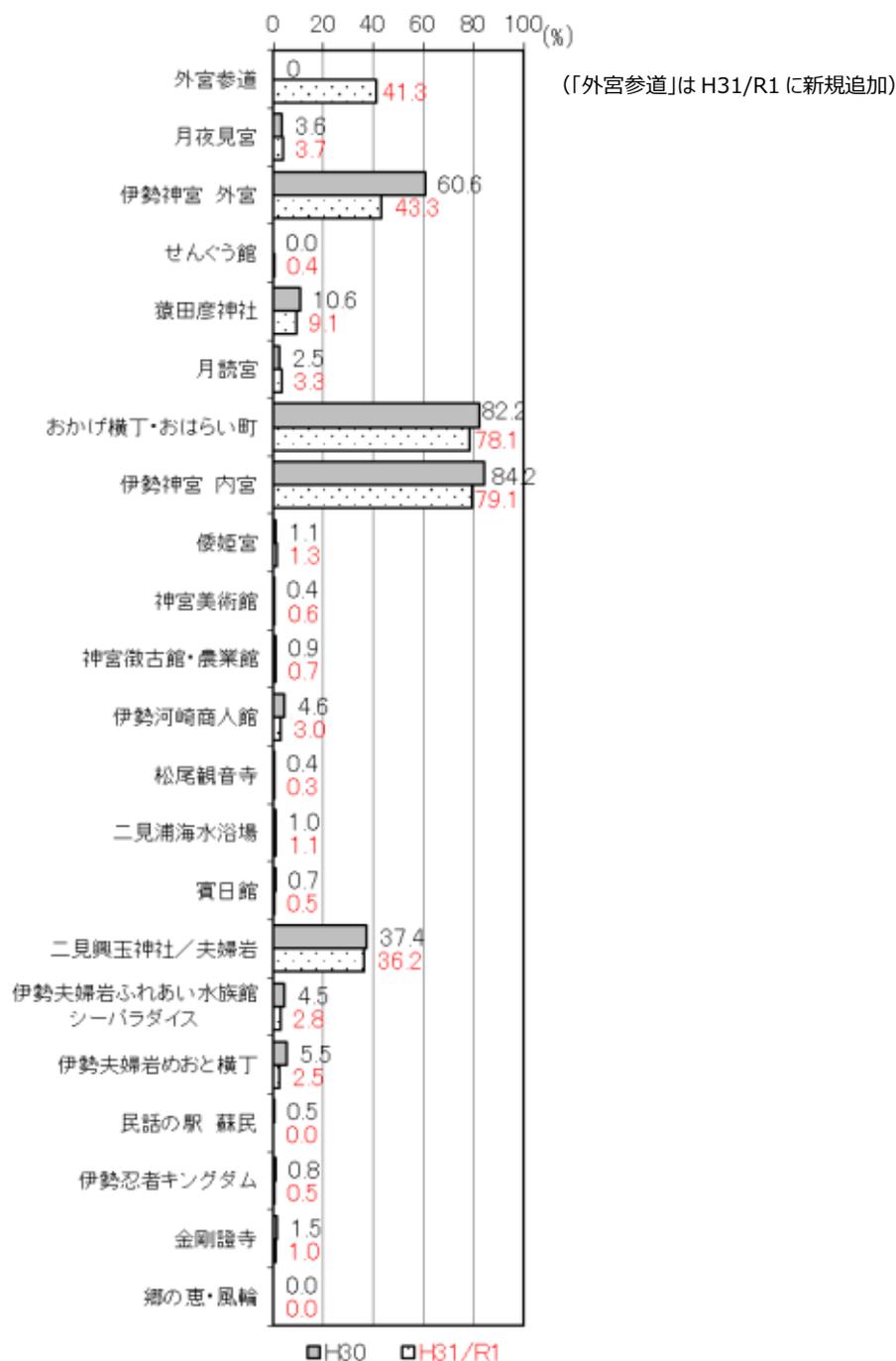
7. 観光目的地

- ・「伊勢神宮 内宮」、「伊勢神宮 外宮」への立ち寄りが減少
- ・平均訪問観光地点数は 3.03 地点から 2.69 地点に減少（観光地点として新規追加した「外宮参道」を除いた場合）
- ・鳥羽、志摩への周遊が減少

①立ち寄った観光地

「伊勢神宮 内宮」が 79.1%、「おかげ横丁・おはらい町」が 78.1%で、約 8 割。

「伊勢神宮 外宮」が 43.3%、「外宮参道」が 41.3%で約 4 割。



②立ち寄った観光地点数

「3地点」が最も多く26.6%、次いで「2地点」が24.4%、「4地点」が23.3%と続いている。

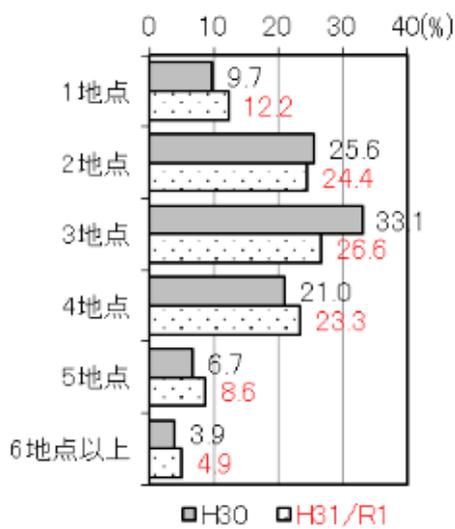
平均訪問観光地点数は3.11地点で、平成30年の3.03地点より0.08地点増加した。ただし、平成31年/令和元年に観光地点として追加した「外宮参道」を除いた場合、2.69地点で、0.34地点減少した。

③伊勢市以外に立ち寄った観光地

「なし」が最も多く47.3%、次いで「鳥羽」が27.1%、「志摩」が12.6%と続いている。

平成30年と比べて、鳥羽、志摩への周遊が減少している。

■立ち寄った観光地点数



■伊勢市以外に立ち寄った観光地

